

# 週報みえぎよれん

★浜に身近な話題をお届けする関係者向けミニ情報誌★

編集・発行

JF 三重漁連指導部

TEL:059-228-1205

FAX:059-225-4511

本紙は三重漁連ホームページ (<http://www.miegyoren.or.jp/>) での閲覧を推奨します (PDF ファイル)。

## 全国青年・女性漁業者交流大会 —2月26日(木)、27日(金)東京にて—

2/26(木)、27(金)、東京のホテルグランドアーク半蔵門にて、「第20回全国青年・女性漁業者交流大会」が開催された。

この大会は、全国の青年・女性漁業者らによる日頃の研究・実践活動の成果の発表、参加者間の交流により知識や情報を共有・進化させ、水産業・漁村の発展と活性化を目的として全漁連が主催するもので、今年で20回目を迎えた。

当日は、全国から39の漁協青壮年部、漁協女性部などが一堂に会し、三重県からは志摩市志島地区の畔志賀漁師塾、松阪漁協女性部が出場して、それぞれの活動・研究成果の発表を行った。

その結果、畔志賀漁師塾の山内 和氏発表の「受け継がれる技術-畔志賀漁師塾の取組-」が、漁業経営改善部門において JF 全国女性連・JF 全国漁青連会長賞を受賞した。



発表の様子



JF 全国女性連・JF 全国漁青連会長賞を受賞する山内 和氏

## 早田寒ブリまつり —2月28日(土) 尾鷲市にて—

2月28日(土)、尾鷲市の早田地区において、地元特産のブリを県内外に PR して地域の活性化につなげようと尾鷲漁協早田支所や地元住民の有志らで構成された早田地区再生協議会の主催で、「第2回早田寒ブリまつり」が開催された。

当日は、ブリとヒロメのしゃぶしゃぶ、大敷汁の試食ふるまいが行われ、400食ずつが用意されていたがわずか40分ほどでなくなった。また、ブリ丼やべっこうずしなどの販売も行われ、多くの客が列をなし、海の幸の味を楽しんでいた。

また、10キロのブリの解体ショーには多くの見物客が集まり、地元漁師がブリを素早く3枚におろすと、歓声が上がった。

他にも、早田地区に移住して漁師になった二人の体験談やパズル大会などが行われ、大盛況のうちに閉幕となった。



会場の様子



ブリの解体ショー

## 平成26年度資源管理計画等普及講習会 開催のお知らせ

平成26年度資源管理計画等普及講習会が、3月11日(水)に大阪、16日(月)に東京で開催されます。

この講習会は、全漁連主催で資源管理計画・資源管理型漁業の推進に資することを目的として、毎年開催されており、資源管理に関する講演が行われます。公演内容については以下のとおりです。

参加を希望される方は、各漁協を通じて3月6日(金)までに三重県漁連指導部([TEL:059-228-1205](tel:059-228-1205)、[FAX:059-225-4511](tel:059-225-4511))までご連絡いただきますようお願いいたします。

大阪会場：新大阪ワシントンホテル 2階

「老松」

大阪府大阪市淀川区西中島5-5-15

東京会場：TKP 大手町ビジネスセンター  
ホール 7B

東京都千代田区内神田2-1-2 第5中央ビル

## 講演内容

○3月11日(水) 大阪会場

- 1.沿岸資源管理の現状と問題点と方向性  
(東北大学 片山知史 氏)
- 2.伊勢湾・三河湾におけるイカナゴ漁業管理と県間競合への対応(鹿児島大学 鳥居享司 氏)
- 3.瀬戸内海トラフグの流通と資源管理への対応((独)水産大学校 大谷誠 氏)
- 4.熊本県川口漁協におけるハマグリ資源管理の取り組み(川口漁業協同組合)

○3月16日(月) 東京会場

- 1.漁業管理の道具箱((独)水産総合研究センター 牧野光琢 氏)
- 2.伊勢湾・三河湾におけるイカナゴ漁業管理と県間競合への対応(鹿児島大学 鳥居享司 氏)
- 3.瀬戸内海トラフグの流通と資源管理への対応((独)水産大学校 大谷誠 氏)
- 4.青森県小川原湖漁協におけるシジミ資源管理の取り組み(小川原湖漁業協同組合)

### 【主な予定】

○3月6日、7日(土、日)

ふるさとの食・にっぽんの食全国  
フェスティバル (東京)

○3月10日(火)

資源管理研修会(奈屋浦)

○3月18日(水)

平成26年度密漁防止対策全国連絡会議  
(東京)

○3月28日(土)

第5回錦ぶりまつり(錦)

本文の無断転載・転用等は固くお断りします。